



議会だより

かたしな

発行 片品村議会

No. 152

2017. 4. 20



新しく完成した児童館と片品保育所の子供たち（年中・年長児）

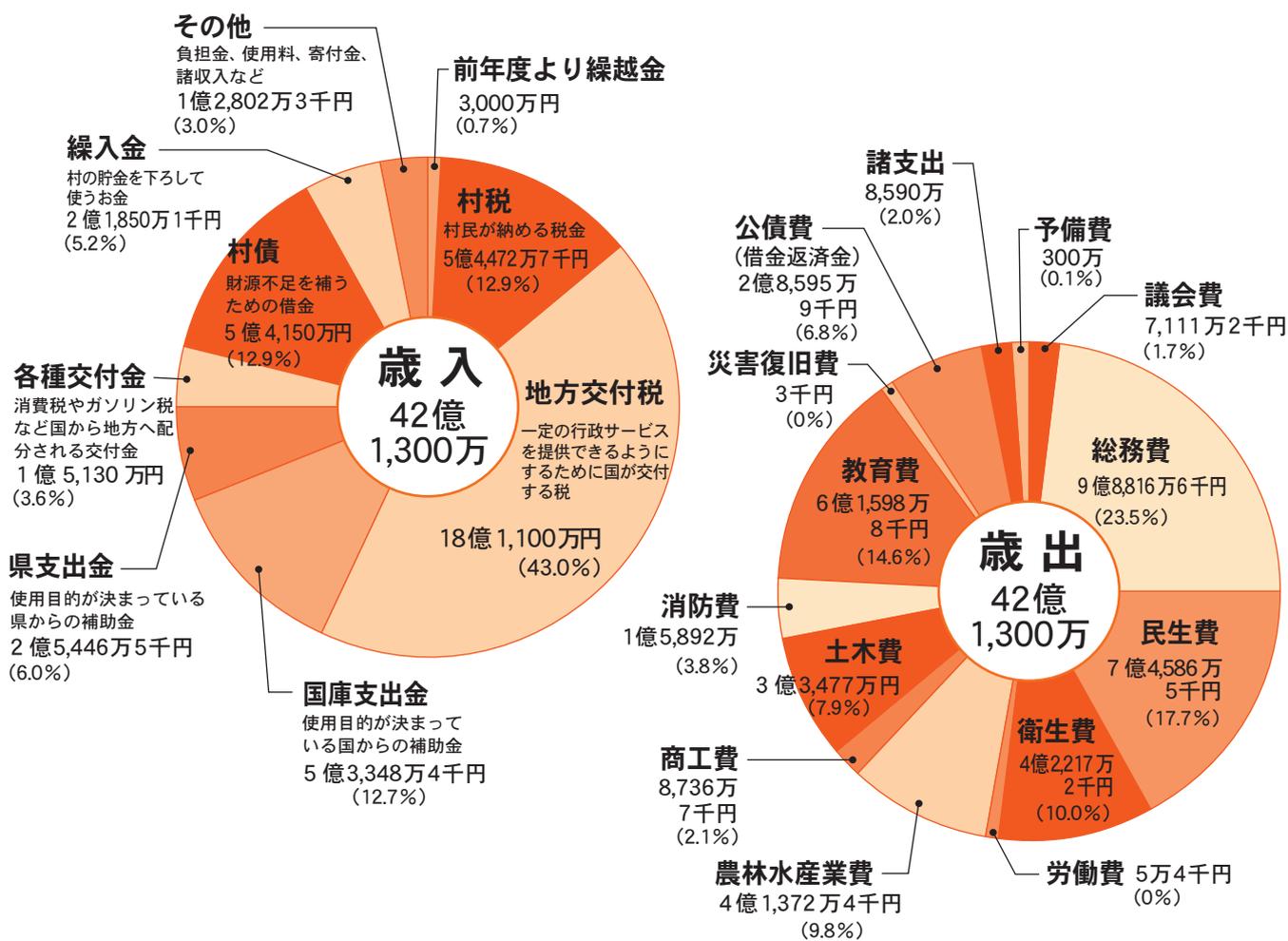
主 な 内 容

- ◆ 平成29年 第1回定例会（3月議会） 2～4
- ◆ 議案内容及び議決一覧 5
- ◆ 総務文教常任委員会、観光産業常任委員会 6～7
- ◆ 尾瀬高生意見・議員OBの声 7
- ◆ 議会活動 8

3月定例会で決まったこと

平成29年第1回片品村議会定例会（3月議会）を3月2日から10日までの9日間にわたり開催しました。平成29年度当初予算をはじめ、条例の制定や改正、指定管理者の指定、工事請負契約の締結、農業委員会委員の選任、教育長・教育委員の任命、平成28年度補正予算などが提案されました。議会は、予算説明会、各常任委員会と本会議での審議のうえ、全ての議案を全員賛成で可決しました。

平成29年度一般会計予算



平成29年度特別会計予算

(単位：千円)

会計名	予算額	前年対比(%)	一般会計繰入金	備考
国民健康保険	884,236	97.1	38,370	
簡易水道事業	88,200	106.1	9,238	
観光施設事業	105,742	99.8	85,900	収益的収入のみ
介護保険	517,008	97.8	79,488	
下水道事業等	92,439	113.4	60,752	
後期高齢者医療	58,500	102.7	23,859	
合計	1,746,125	98.8	297,607	

議会から見た平成29年度一般会計当初予算の目玉

歳 入		歳 出	
■国より		○片品中学校改築事業	211,784 千円
○産地パワーアップ事業補助金	215,100 千円	○スクールバス管理運営事業	80,036 千円
○社会資本整備総合交付金	91,700 千円	○除雪費	28,232 千円
○農山漁村振興交付金	84,185 千円	○村道橋梁長寿命化事業	143,000 千円
○地方創生推進交付金	40,000 千円	○村道道路維持修繕費	70,500 千円
		○小規模土地改良事業	54,283 千円
		○産地パワーアップ事業	215,100 千円
■県より		○青年就農給付金事業	6,000 千円
○小規模農村整備事業補助金	20,250 千円	○各種予防接種事業	18,400 千円
○林業経営作業道作設事業補助金	13,430 千円	○ガン検診等成人保険事業	13,803 千円
○ぐんま緑の県民基金補助金	7,528 千円	○放課後児童クラブ費	2,404 千円
○青年就農給付金	6,000 千円	○地域密着型施設整備費等補助金	97,820 千円
		○尾瀬の郷づくり基金積立金	40,003 千円
		○ふるさと納税返礼品等経費	25,302 千円
■その他		○(仮称)片品村交流連携拠点施設新築工事費	337,113 千円
○ふるさと納税寄附金	40,000 千円	○地域おこし協力隊	20,496 千円
		○地方創生推進事業	81,562 千円
		(地域連携拠点整備、地域おこし協力隊関連費用を除く)	
		○地方債元利償還金	285,959 千円

請願・陳情審議結果一覧表

3月定例会において審議された請願・陳情は、下記のとおり決定しました。

受理年月日	件名	陳情者	付託委員会	審議結果
平成29年2月1日	特別養護老人ホーム増床に伴う村費助成金の交付に関する請願	片品村大字摺渕340番地社会福祉法人尾瀬長寿会 理事長 星野恵美子	総務文教 常任委員会	採択
平成29年2月13日	若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める陳情	前橋市樋越町183-4全日本年金者組合群馬県本部 委員長 田村照代 利根支部 支部長 林 マツ	総務文教 常任委員会	採択

意見書の提出

- ①衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣に、地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書を提出しました。
- ②内閣総理大臣に『若者も高齢者も安心できる年金制度の実現』を求める意見書を提出しました。

工事請負契約（2件）の締結について、原案のとおり全員賛成で可決しました。

工事請負契約

- 契約の目的 片品村立片品中学校解体工事
- 契約の方法 指名競争入札による契約
- 契約金額 89,316,000円
- 契約の相手方 沼田資源株式会社
- 工期 契約の日から平成29年10月31日まで

工事請負契約

- 契約の目的 片品村立片品中学校改築工事
- 契約の方法 指名競争入札による契約
- 契約金額 11億4,696万円
- 契約の相手方 沼田・角田・星野・井上片品村立片品中学校改築工事特定建設工事共同企業体
- 工期 契約の日から平成30年12月25日まで

片品村農業委員の選任

片品村農業委員が任期満了となるため、村長から下記14名を新たな農業委員として選任することに同意を求められ、議会は全員一致で同意しました。

	氏名	住所		氏名	住所
1	角田 裕	須賀川	8	狩野 雄志	東小川
2	星野 照明	菅沼	9	入澤与志男	越本
3	星野 吉三	下平	10	萩原 俊一	土出
4	吉澤 辰雄	摺渕	11	萩原 正巳	戸倉
5	星野 誠	花咲	12	須藤 長明	鎌田
6	星野 吉衛	花咲	13	星野ふじ子	花咲
7	金子 大吉	東小川	14	萩原たつえ	土出

新教育長に吉野隆哉氏

教育長の星野準一氏が任期満了となるため、村長から新たに教育長として吉野隆哉氏（鎌田）を任命することに同意を求められ、議会は全員一致で同意しました。

新教育委員に桑原邦明氏

教育委員の井上隆至氏が任期満了となるため、村長から新たに教育委員として桑原邦明氏（御座入）を任命することに同意を求められ、議会は全員一致で同意しました。

平成28年度 補正予算

(単位：千円)

会計名	補正額	補正後
一般会計（第4号）	184,343	4,984,056
国民健康保険（第3号）	△63,645	872,269
簡易水道（第3号）	100	95,426
観光施設事業（第1号）	(収益的収入) △488	105,442
	(収益的支出) △493	95,250
介護保険（第4号）	△38,848	507,544
下水道事業等（第3号）	△2,000	82,369
後期高齢者医療（第2号）	△1,715	56,722

繰越明許費

(単位：千円)

項目	事業名	金額
一般会計	片品村移動通信鉄塔施設解体撤去事業	10,380
	(仮称) 片品村交流連携拠点施設整備事業	282,569
	個人番号カード関連事務の委任に関わる負担金	374
簡易水道	水道本管布設替え工事設計監理業務委託（須賀川地内）	2,500
	水道本管布設替え工事（須賀川地内）	4,800

ワンポイント解説
繰越明許費
前年度予算を用途と金額を明らかにして翌年度へ繰り越す費用です。

継続費

(単位：千円)

項目		事業名	総額	年度	年割額
教育費	中学校費	片品中学校新校舎建築費	1,409,130	平成28年度	556,612
				平成29年度	169,928
				平成30年度	682,590

ワンポイント解説
継続費
経費の総額及び年割額を定め、数年度にわたって経費の支出ができる予算の定めです。

片品村条例等の制定・一部改正等について

- ◎片品村教育長の勤務時間、休暇等及び職務専念義務の特例に関する条例の制定
- ◎地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴う、条例の制定
- ◎特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
- ◎片品村立学校のあり方検討委員会、片品村誌編集委員会等の委員報酬を削除する条例の一部改正
- ◎特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正
- ◎地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴う、条例の一部改正
- ◎片品村税条例の一部改正
- ◎地方税法の改正に伴う、条例の一部改正
- ◎片品村公民館設置条例の一部改正
- ◎片品村中央公民館の解体撤去に伴う、条例の一部改正
- ◎片品村社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正
- ◎片品村武尊根グラウンドを社会体育施設から削除する条例の一部改正
- ◎片品村介護保険条例の一部改正
- ◎片品村指定地域密着型サービス低所得者に対する国の保険料軽減策延長に伴う、条例の一部改正
- ◎片品村指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
- ◎介護保険法等の改正に伴う、条例の一部改正
- ◎片品村指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営等に関する基準を定める条例の一部改正
- ◎介護保険法等の改正に伴う、条例の一部改正
- ◎片品村小口資金融資促進条例の一部改正
- ◎関係する法令等の改正に伴う、条例の一部改正
- ◎片品村消防団条例の一部改正
- ◎団員数の変更と、手当の支給について条例の一部改正
- ◎片品村立学校のあり方検討委員会設置条例の廃止
- ◎片品小学校校舎の完成、片品中学校の改築事業の開始に伴う、条例の廃止
- ◎片品村学校統合有識者会議条例の廃止
- ◎村内小学校の統合に伴う、条例の廃止

総務文教 常任委員会

協議事項

一、 請願について

【第1号】

特別養護老人ホーム増床に伴う村費助成金の交付に関する請願

意見

本村には、介護老人福祉施設が尾瀬長寿会で運営する施設のみであり、常に入所待機者が50人以



尾瀬長寿会で運営している桜花苑

上もいるような現状であることから、施設の増床は必要不可欠である。

また、入所対象者は村内の方が優先される今回の施設整備は、片品村の高齢者支援の充実に欠かせないことであり、村で補助できるところは是非お願いしたく、全員賛成で採択とする。

二、 陳情について

【第1号】

若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める陳情

意見

公的年金制度は、老齢や障害者の生活保障を支えるための制度である。しかしながら、年々支給金額が減少し続けており、経済的に大変厳しい生活を強いられている高齢者も多いのが現状であることから、本陳情の趣旨を理解し、国に対して意見書を提出するべきであるとして、全員賛成で採択とする。

三、 平成29年度

当初予算について

問 片品小学校校庭の整備費用として、当初予算に計上されているのか、また、中央公民館の解体が当初予算に計上されているが、現中央公民館にある資料等の移転場所についての予算措置はされているのか。

答（教育委員会事務局長）

片品小学校校庭整備のための特別な予算は計上していません。予算措置としては、小学校修繕費の中で対応したい。中央公民館の資料等の移転先については今後検討し、補正予算で対応したいと考えています。

問 ゴルフ場利用税交付金が廃目となつていますが、廃目となった経緯について説明いただきたい。

答（総務課長）

さくらリゾート株式会社社が所有している土地・建物について村が差し押さえし、その土地について1月に公売をし、Jコ

ーポレーション(株)が落札し、建物については、3月中に公売を予定しています。このようなことで、営業の再開が不透明で、歳入が見込めないため廃目としました。

（委員長 萩原正信）

観光産業 常任委員会

協議事項

一、 平成28年度
補正予算について

問 交流連携拠点施設整備の進捗状況とオープンに向けてのテナントや販売物品などの準備は？

答（むらづくり観光課長）

施設整備については、地方創生交付金を活用し、新年度に直売、飲食、管理棟の仕上げ及びトイレ、駐車場の整備を進め、来春に道の駅登録を目指しています。

オープンに向けての準備



整備中の交流連携拠点施設

備については、販売所での出展物が農産物や加工品が主となるため、加工品開発のチャレンジ塾や農産物生産販売に向けた住民向けの販売拡大の勉強会を開催し、開設に向けて努めています。

問 購入した庁舎裏の土地建物の活用方法は？

答（むらづくり観光課長）

施設に隣接しているもので、直売所で販売する加工品等を製造できる施設整備を行う予定です。

二、 平成29年度
予算について

問 J A利根沼田のトマト選果場の改良事業について、村から補助を行うのか？

答（農林建設課長）

村の基幹産業である農業において中核となる施設であることから、今後検討していきたいと思えます。

三、所管事務について

問 村から国や県への公共事業の要望事項はあるか？

答（農林建設課長）

地区要望等を基に、利根川水系砂防事務所に8件、沼田土木事務所に14件の要望をしています。

問 村営住宅の建替は進展しているか？

答（農林建設課長）

場所等を含めて検討していきたいと思えます。

問 オグナほたかスキー場の人工降雪施設整備の進捗状況は？

答（むらづくり観光課長）

平成29年度から本格的な水源調査を実施し、利用可能な水源があれば概

略設計を行いたいと思えます。

問 今シーズン限りで武尊牧場スキー場が閉鎖するが、今後の施設の活用方法は？

答（むらづくり観光課長）

キャンプ場は指定管理者制度で武尊山観光開発（株）に依頼しているが、グリーンシーズンは引き続き指定管理者制度で武尊山観光開発にお願ひする予定です。冬季シーズンのクロカシコースや400mトラック、施設棟の活用方法については、運営方法を早期に検討していきたいと思えます。

四、その他

問 サエラリゾートの現状は？

答（村長）

村で差し押さえてあった土地は1月6日に公売を実施済みで、建物は3月14日に公売予定です。また、現時点ではゴルフ場の営業見通しは不明です。

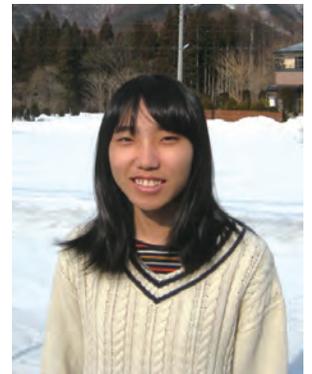
（委員長 後藤眞平）

Welcome
ようこそ

ゆう けん しゃ
有権者

故郷

尾瀬高等学校3年 星野 菜穂 さん（鎌田）



故郷の片品村はたくさんの自然が溢れ、スキーや温泉を中心とした観光と、高原野菜や果物などを扱う農業が盛んな場所です。

片品村では日帰り温泉を気軽に利用できたり、地域の特産品を使ったおいしいスイーツも楽しめます。また、村の観光課は「はげ盛り」プロジェクトで食を通じた地域アピールを行っています。

現在、片品村は若者の上京や移住、少子化の影響により人口が年々減っています。しかし、片品村の魅力を外部に発信し、観光客だけでなく移住者の増加に繋がって欲しいと考えています。

時代が変化する中、片品村は時代の波に乗りつつも、片品村の良いところを残し発展してもらえたらいいなと思います。故郷である片品村が明るい未来に向かっていけるように私自身も「地域の仕掛人」として貢献していきたいです。

先輩議員からのひと言

萩原 岳雄 さん

（戸倉）

議員任期 平成3年4月～平成7年4月

人口減少問題に
活路を

ここ数年の人口減少問題は大変深刻になっています。私の在任中のころは、片品村の人口は6,300人ほどで、結婚をされる方は毎年30組、出生も80人ほどでした。

議会の質問の中にも人口減少、地域活性化、地方創生問題等、活発な意見が出されて、村政に反映されつつあると思えます。

近年スキー客、尾瀬の登山客の減少が目立っており、来客者が増えるように、むらづくり観光課、観光協会を中心として考えて欲しいと思えます。

現在12人と少なくなった議員の方々には、行政と一致協力して農業、観光、産業を盛り立てて、本当の小さくても輝く村をつくって欲しいと願っております。

議会活動日誌

1月

25日 第51回冬季交歓会受入れ式

2月

2日~6日 全国高等学校スキー大会

15日 利根東部衛生施設組合定例会

20日 片品村の上下水道、学校給食センター、
観光施設事業、国保、介護保険の
各協議会（委員会）

22日 議会運営委員会

” 議会全員協議会

3月

2日 第1回議会定例会開会

” 議会全員協議会（補正・当初予算説明会）

3日 議会全員協議会（当初予算説明会）

” 第1回議会広報編集特別委員会

3月

7日 総務文教常任委員会

” 観光産業常任委員会

10日 第1回議会定例会閉会

” 第2回議会広報編集特別委員会

13日 片品中学校卒業証書授与式

22日 尾瀬文学賞俳句大会実行委員会総会

23日 片品小学校卒業証書授与式

” 国道120号金精道路除雪状況調査

29日 各保育所卒園式

4月

5日 各保育所入園式

” 行政区役員会議

7日 片品小学校入学式

” 片品中学校入学式

発行 片品村議会

責任者

星野

千里

編集

議会広報編集特別委員会

印刷所

笠原印刷(有)

かたしなフォトギャラリー



冬季交歓会



全国高等学校スキー大会



片品中学校卒業証書授与式

○傍聴のお知らせ

6月議会を傍聴しませんか！

次回定例会は、6月2日（金）の予定です。

一般質問は、開会初日です。なお、一般質問の質疑応答（全文）は片品村公式ホームページ（HP）にて閲覧できます。HP掲載写真はフルカラーです。

URL <http://www.vill.katashina.gunma.jp/>

議会広報編集特別委員会

委員長	星野 精一
副委員長	今井 功
委員	星野 千里
委員	星野 逸雄
委員	高山 悦夫
委員	千明 勉

編集委員長 星野 精一

18歳から投票ができるようになったことをきっかけとして、今回から尾瀬高3年生による「よつこそ有権者」というコーナーを設けました。
現在、利根沼田には5つの高校があり、平成28年度の募集定員は704名、平成27年度に利根沼田で生まれた子供は480人。
5つの高校はそれぞれが必死で存続する道を探さなければなりません。もし、そして仮に尾瀬高が無くなつたとしましょう。その時わたしたちの村は、最寄りの高校から利根沼田で一番近い自治体になってしまふのです。子育て世代に与えるダメージは大きなものがありますね。だからこそ、尾瀬高を村の地域の宝・財産として守ってゆくことは政治の責務でもあるのです。またその意識を讀者である村民みなさんと、少しでも共有する為に設けたコーナーです。18才の若者たちに議会だよりに参加してもらつて、この「議会だより」が多様な意見を獲得し、より魅力的な紙面になることを願ってペンを置きたいと思つています。
2年間ありがとうございました。委員を代表して御礼を申し上げます。

編集後記